

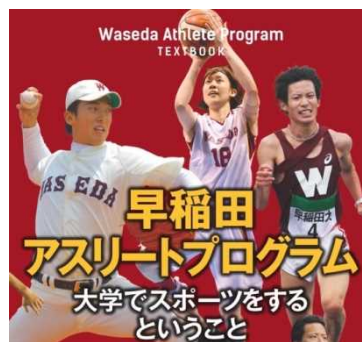
大学スポーツ振興の推進（早稲田大学の取組）

○早稲田アスリートプログラム(WAP)のさらなる発展に向けた学業成績分析

①体育各部部員の修得単位数・GPA等の把握、成績優秀者の表彰、単位不足者への指導といった修学支援を行っている。加えて、大学全体と比較し、体育各部部員優位性の仮説を検証する。

②客観的なデータ分析・実証により、大学スポーツ・学生アスリートの価値を高めるとともに、投資誘発戦略を検討する。

本学の実績が、先行事例として日本版横断的統括組織におけるモデルケースとなることが期待できる。



○大学スポーツアドミニストレーター(SA)の育成と活用

①大学スポーツ・アドミニストレーター候補者を新たに配置し、大学スポーツ・アドミニストレーターとして育成する「大学スポーツ・アドミニストレータープログラム」を開発する。

②同候補者および既存の大学職員にも同プログラムを受講させ、大学スポーツ・アドミニストレーターとしての育成及び職員のスポーツ・マネジメント・リテラシーの底上げを図る。

なお、同プログラムは、「大学スポーツ・アスリート教育」、「法務」分野を含む大学スポーツ・アドミニストレーターに特化したカリキュラムとして開発を進めたい。



○早稲田スポーツのブランド化と収益可能性の検討

①早稲田スポーツブランド力向上につながる情報発信

体育各部の学生アスリート、また顕著な活躍をしているOBOGアスリートの情報を効果的かつ速やかに発信し、早稲田スポーツブランドが向上する土台を構築する。

②大学スポーツブランディング・外部資金獲得に係るスキームの検討

ブランディングにおける法務的な問題の解決、外部資金獲得に係るスキームを検討したい。

③早慶戦シリーズ(仮称)実現に向けた検証

早慶戦を「早慶戦シリーズ(仮称)」という新たな方法で設定し、ブランド強化および事業性の検証を行う。さらに、地域貢献・地域活性化を目指す。また、慶應義塾大学に協力を依頼する。

